



大町市キャラクター
おおまびよん

＜お互いさまのまちづくり＞

第160号

平成24年10月1日

社協 おおまち

赤い羽根共同募金運動が始まります！



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金

共同募金

共同募金

大町市社会福祉協議会

主な内容は

- ◆総合福祉センター開館10周年…………… 2 ページ
- ◆あなたにインタビュー
～総合福祉センターを利用しての感想～… 4 ページ
- ◆市民ふれあい広場開催のお知らせ他… 5 ページ
- ◆ボランティア団体紹介…………… 6 ページ
- ◆地域福祉に関する作文コンクール作品募集他… 8 ページ

総合福祉センター
開館10周年記念イベント
10月28日(日) 開催

もうすぐ満10歳!



2002. 10



大町市総合福祉センター竣工式

2003. 3



公衆浴場利用者 1 万人に

2003. 10



総合福祉センターの1周年記念イベントを開催

2005. 12



子育て支援センターによるクリスマス会

2006. 10



共同作業所「ひまわりの家」
開所20周年記念イベント

2007. 10



障害福祉サービス事業所によるやきいも販売

2009. 2



休養娯楽室で、毎年老連カラオケ大会を開催

2009. 8



SANBAの会による子育て応援イベント

2011. 7



職員対象のAED心肺蘇生法訓練

日時：10月28日(日) 場所：大町市総合福祉センター

10周年記念イベント開催!

日頃のご愛顧に感謝申し上げ『10周年記念イベント』を開催します。
皆さまのご来場をお待ちしております。

喫茶すまいる

- ・コーヒー
- ・紅茶
- ・ココア
- ・緑茶
- ・こぶ茶
- ・うめこぶ茶



模擬店

- ・綿あめ
- ・トン汁



おおまびょんと 記念撮影



みんな来てね

当日はカメラを持参ください。

ふれあいステージ



- ・ダンス
- ・民話の語りべ
- ・ペープサート
など

紙芝居コーナー

昭和を
思い出す
紙芝居



SANBAの会 リラクスマッサージ

大人の方対象の
マッサージ



公衆浴場 無料サービス



10/27(日)も無料だよ

障がい福祉サービス 事業所製品販売

- ・ぼかし
- ・EM石鹸
- ・草木染製品
- ・くろもじ楊枝



展示コーナー

- ・ハーモニールーム
作品展示
- ・写真で見る
総合福祉センター



これまでの総合福祉センター

●市の委託から指定管理へ

平成14年10月の開館当初は、市から管理運営を委託され、現在は市の指定管理者として社協が指名され管理運営に努めております。

●運営懇話会を設置

よりよい施設運営のあり方を標榜することを目的に、福祉関係団体や一般市民の方にご参加いただく「総合福祉センター運営懇話会」を設け施設運営をしています。

これからの総合福祉センター

【管理から経営へ】 施設を維持するだけでなく、施設経営に努めます。

【見える化へ】 施設の姿を数値等により「見える化」に努めます。

【市民満足度の向上へ】 利用者視点でサービスを改善し、市民満足度の向上に努めます。

【長寿命化へ】 計画的な保全を行い、施設の長寿命化に努めます。

総合福祉センター“利用者の声”

開館当初より、利用者のご意見を施設運営に反映したく施設内に“利用者の声”【ご意見箱】を設置しています。寄せられた“利用者の声”の一部を紹介します。

- ◆節電・節水の呼びかけはいいですね。きれいに掃除もしてあり市民ふれあいの場所となっています。
- ◆体重計や洗顔道具があると、お得感を感じて利用者が増えると思います。
- ◆子どもも利用しやすいように、ベビーカーを置いてほしい。
- ◆自宅のお風呂が故障した時利用したが、身体が温まりうれしかった
- ◆障がい者用駐車場の除雪を徹底してください。

あなたにインタビュー!!

総合福祉センターを利用したの感想をお聞きました

平成14年10月に大町市総合福祉センターがオープンして、今年で10年となり節目の年を迎えます。そこで、普段センターを利用されている方からお話を伺いました。

●昔の銭湯を思い出す..



相生町
北山 定子さん

公衆浴場を週3回程利用します。入浴料が安く、年金生活者は助かっています。管理者も親切で利用しやすい。

要望は、冬場の湯温がぬるいこともあり調整してください。

人と出会える銭湯がない中、センターは銭湯としての住民交流の場となっている。昔の銭湯を思い出します。

●ふれあいが生まれる施設



ニツ屋
宮崎 ひでみさん

ボランティアグループSANB Aの会で週2回利用しています。センターはきれいで、活動に参加する妊婦や乳幼児皆さんにも利用しやすい施設。センター内にはいろいろな目的での利用があり、その場で知らない人とのふれあいも生まれている。福祉に関する複合施設だからこそ自然とふれあいや学びが生まれていると思います。

●センターに来る日が楽しみ



上ー
平林 系地さん

「ハーモニールーム」を週2回利用しています。利用し半年ほどになります。市役所から紹介され、自宅にいるより、外に出ている経験をしよと思ったことがきっかけで利用しています。一緒にハーモニールームを利用している皆さんも、職員の皆さんもいい人ばかりで、センターに来る日を楽しみにしています。

●子どもにも利用しやすい



仁科町 北澤さん一家

公衆浴場を家族で週2回程利用しています。子どもの遊び場スペースもできて利用しやすい施設です。他の利用者とも顔見知りになり、子どもの遊び相手になってもらったりと楽しく利用しています。ひまわりの家で販売している「ほかし」も買っています。子どももセンターに来ることを楽しみにしています。

●季節に合わせた装飾を..



白塩町
保科 忠さん

週2回デイサービスこすもすを利用しています。職員も親切で、デイのことでいろいろ提案させていただくと、即対応してくれありがたい。施設内の美化として今も、絵や写真等を飾っているが、季節に合わせたもの等変化をもたせると、利用している皆さんも楽しいと思う。これからも愛される施設を目指してがんばってください。

●ボランティア活動には最適..



大黒町
渡辺 敏子さん

88ボランティアで開所当初より、週1回活動をしています。社協に登録したボランティアは、2階のボランティア室を無料で使用することができ、グループごとの棚も用意されており、利用しやすい部屋です。ボランティア活動をこれからも応援してください。

東日本大震災 復興支援イベント

市民ふれあい広場

障がいの有無、老若男女問わず、みんなが集い、ふれあいの場を通じて地域づくりを共に考えましょう。

社協では、福祉施設の製品販売

10月6日(土)
午前9時より
大町市文化会館周辺



▲復興キャンドル



▲ご当地キャラ「わんこ兄弟」ポストカード



▲～みそクッキー～
被災した老舗みそ屋のおみそで作ったクッキー



▲～へるしーりんご～
岩手県奥州市江刺区のりんごで作ったドライフルーツ

民児協では、岩手県の特産品を販売



▲～山田のおみごと～
あかもく佃煮



▲～釜石ラスク～
ぼたて、バター、ゴマ味



▲～山田町オリジナル絆Tシャツ～



▲～いかせんべい～
三陸銘菓

『人生の生き方を学んだ』との声
(参加者の感想)

「相田一人」さん記念講演会

社協では先般「相田一人」さんの記念講演会を開きました。250人の方の参加があり、盛況でした。相田さんは、「つまづいたって いいじゃないか 人間だもの」という作品は、「つらいときに勇気を与える」という作品の評価の一方、「怖い」という人も。受け手によってとらえ方がさまざまと話されました。



(8月25日 サン・アルプス大町)

参加者の声

- 『人生の生き方を見つめ直す機会となりました。自分だけでなく、相手を思う心の大切さを教えてもらいました』 (60歳代 女性)
- 『貧しい幼少時代、戦死した兄二人のこと、作品が売れない時代が長かったことなどすべてが、相田みつをの詩となりあの字体となったと始めてわかりました。』 (60歳代 男性)

ボランティア団体紹介

大町市には、いろいろなボランティア団体があります。どのようなボランティア団体があるのでしょうか？

大町市ボランティアセンターに登録している団体を活動内容別に紹介します。

今回は、文化伝承と環境に関するボランティアグループです。

文化伝承にかかわるボランティア（4グループ）

大町映像文化財を残す会

大町に残る映像フィルムをデジタル化し整理保存。福祉施設等で上映会を行っています。

大町民話の里づくり『もんぺの会』

紙粘土人形の造形と語りで大町に伝わる民話を次世代に語り継ぐ活動をしています。

山岳博物館友の会ボランティアの会

大町の自然観察会や登山史の研修活動。山岳博物館行事への協力活動をしています。

大町市観光ボランティアの会

市内にお越しのお客様に観光地の案内活動を行っています。今年で16年目を迎え、現在24名で活動しています。



『黒部ダムでお客様と一緒に…』

環境に関するボランティア（6グループ）

川下保存会

美麻川下地区内の環境整備として植樹や草刈をしています。

『市民の森』桜プロジェクト

市民の森復活活動と観光道路の桜並木整備をしています。

宮田町ボランティアグループ

町内の環境美化活動として、プランター整備等を行っています。

鷹狩山に展望公園をつくる会

鷹狩山の展望公園整備活動をしています。

長野県シニア大学 常盤地区同窓会

常盤駅や安曇沓掛駅周辺の清掃美化活動をしています。

森づくり人づくり22



100年後に豊かな森を子ども達に残そうと始まった活動です。森林再生活動のほか、子ども達が自然に触れる体験イベントを行っています。

『間伐体験！
真剣にノコギリを』

事前予約にご協力ください。 ☎ 22 - 1501 (大町市)

大北地域心配ごと相談日程 10月・11月

10月	開催日	時 間	相談内容	担当者	場所	開催者・連絡先
	10月1日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22 - 1501
		13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
	10月15日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
		13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
	10月29日(月)	15:00～17:00	法律相談※要予約	弁護士		
	10月25日(木)	13:00～15:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	八坂支所	八坂地域福祉センター ☎26 - 2100
	10月9日(火)	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62 - 9544
	10月23日(火)					
	10月3日(水)	13:00～15:00	生活相談	民生児童委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62 - 9000
			行政相談	行政相談委員		
	10月17日(水)	13:00～16:00	心配ごと相談	司法書士 人権擁護委員 民生児童委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72 - 5000
11月	11月5日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22 - 1501
		13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
	11月12日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
	11月19日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
		13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
	11月26日(月)	13:00～15:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	美麻 総合福祉センター	美麻地域福祉センター ☎29 - 2341
	11月13日(火)	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62 - 9544
	11月27日(火)					
	11月7日(水)	13:00～15:00	生活相談	民生児童委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62 - 9000
			人権相談	人権擁護委員		

◎お気軽にご相談ください。
このほか、【常設相談】土日
祝日を除き毎日受け付け
ています。 ☎22 - 1501

★電話相談 どんな悩みごともお気軽にどうぞ。

★日常生活自立支援 障がい者・高齢者の方で、ご自分で判断することが難しく、
日常生活や財産管理についてお困りの方。

★ボランティアセンター(社協内) ボランティアについての相談。

障害福祉サービス事業所コーナー

ガーゼとパイル地の
のハンドタオルです。
藍染めや草木染めを
したもので、ひとつひ
とつに手書きで柄を
つけたものです。



お買い求めはすずらんまで TEL26-3870

ふれあいの窓

H24. 7. 15～9. 15(敬称略)

善意の寄附をありがとうございます

【現金】 歌の館海 32,473円 降幡芳夫 30,000円
塩原書店 10,383円 匿名 5,670円
匿名 2,000円

【物品】 山形みゆき 椅子1脚 宮坂安子 自転車1台
匿名 冷蔵庫1台

【使用済切手】 匿名多数

災害義援金送金報告

ご協力ありがとうございました！

●栃木・茨城県竜巻災害義援金

8,000円の義援金協力があり、7月31日に栃木県
と茨城県共同募金会へ各4,000円送金しました。

●九州北部豪雨災害義援金

2,324円の義援金協力があり、8月31日に
中央共同募金会へ送金しました。

法人設立50周年記念事業

地域福祉に関する作文コンクール 作品募集!!

- 募集テーマ（題名は自由です）

『こんなまちにしたいな 私たちの住むところ』

市民一人ひとりがつながりを強め、お互いに信頼関係を築くことがますます重要となっています。身近な地域で誰もが安心して暮らし続けるにはどうしたらいいのが。あなたの作品を募集します。



- 応募資格 市内在住の中学生以上～一般まで
- 募集期間 平成24年10月1日（月）～12月28日（金）
＜締切日必着＞まで
- 作品規定
 - ①作品は未発表のもの1編に限ります。
 - ②中学生は原稿用紙（400字詰3枚 1200字以内）
 - ③高校生以上は原稿用紙（400字詰4枚 1600字以内）

- 応募方法
 - ①一般の方は、作品欄外に『住所・電話番号、年齢』を明記してください。
 - ②中学生・高校生の場合は、担当の先生を通じて応募してください。
- 提出先 〒398-0002 大町市大町1129番地
大町市社会福祉協議会 宛

福祉啓発標語作品募集!!

平成24年度福祉啓発標語を募集します。

- 募集部門
 - 小学生低学年の部、高学年の部
 - 中学生の部 ○高校生の部 ○一般の部
- 作品のイメージ
 - 思いやり、やさしさ
 - ふれあい、たすけあい
 - ボランティア活動
 - 元気で生きいき暮らすためには
 - 明るい住みよい地域づくり など



- 募集期間 平成24年10月1日（月）～
平成25年1月11日（金）まで
- 応募方法
 - ・応募用紙に標語、住所、氏名、連絡先を記入してください。
 - ・作品は一人1点に限ります。
 - ・小中高生は、担任の先生を通じて応募してください。
- 提出先 〒398-0002大町市大町1129番地
大町市社会福祉協議会 宛
TEL0261-22-1501

成年後見無料相談会

- 開催日時 平成24年11月9日（金）午前10時～午後3時
- 開催場所 大町市総合福祉センター
（当日は、弁護士・司法書士・行政書士また、福祉専門職が相談対応します。事前予約にご協力ください。）
- 問い合わせ予約先 大町市社会福祉協議会
TEL0261-22-1501

Q. 成年後見制度って何？

認知症などの精神上的の障がいによって判断能力が不十分な方が不利益とならないよう、財産の管理や生活上必要な契約行為などの支援を行う制度です。



「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿などみなさんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行；社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumu@omachishakyo.or.jp